

13070 小学校体育科教材研究b Research in Elementary School Physical Education Teaching Materials			2 年次～ 後期 2 単位
担当者	鋤柄 純忠	履修可能学科	Pe
		関 連 資 格	教職必(P e)
サブタイトル	小学生の技に挑戦		
授業内容 ・ ねらい	前期の体育科研究の理論を背景にして、その具体化を目指す、各領域を一通り触れるだけの時間しか取れないだろう。 各領域とは「体づくり運動」「器械運動」「陸上運動」「水泳」「ボール運動」「表現運動」と「保健」である。保健に関しては前期に少し触れる程度にとどまりそうである。 体育実技の水泳は、教材研究の一部としているので必ず履修すること。その他の5領域は学内で実施する。授業形態は前期に作ったグループでの自主的、積極的なグループ学習にする。 内容は教材に提示されている課題からいくつかを選んで挑戦してもらう。その技が出来るか出来ないかより、それが児童の成長、発達にとってどんな意味を持つのかを考えながらの学習が大切である。		
授業計画	①ガイダンス（北体育館集合） ②～⑤班別課題練習 ⑥50メートル走測定、1,000メートル走測定 ⑦～⑩課題テスト ⑪表現運動班別練習① ⑫表現運動班別練習② ⑬表現運動発表会 ⑭メイクアップ、課題再挑戦 ⑮学習のまとめ、試験		
教科書 参考書	前期体育科研究と同じ		
評価方法	出席状況、各課題のできばえ、受講態度、試験による		
事前準備学習 履修条件等	実技が中心となるので普段の健康管理に注意すること。前期の教科研究未履修者は受講できない。		